



2014-15 年度 R I のテーマ「ロータリーに輝きを」
R I 会長 ゲイリー・C. K. ホアン (Light Up Rotary)

八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 工藤 武重 ●会長 榎 清蔵 ●幹事 伊藤 斉 ●コミュニケーション委員長 米内 安芸

ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/>

Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org/2014/>

第 1900 回例会記録《1900 回記念例会》
2014 年 9 月 25 日 (木) 点鐘 18:30
レポート No. 1333

祝
1900回

第 1900 回例会要旨

- ・会長要件
- ・幹事報告
- ・各委員会報告
《出席・親睦》
- ・会員卓話



熊谷 S A A



《出席報告》桜田委員長
今日は 1900 回記念例会です。前々
会の例会は、出席率 75%でした。

《会長要件》榎会長



今日は 1900 回という、40 年の歴史が育んだ記念すべき日を迎えました。これも先輩の皆様方のたゆまぬ歩みでここまで来たのだと思います。そして 40 周年というめでたい事もありますが、もう一つめでたい事が重なり長嶺会員をガバナーノミニーとして推薦する事が出来ました。後で長嶺会員から抱負などをお話してもらいます。

そしてまた今日は八戸に天皇陛下がお見えになっておまして、24 年ぶりという事ですが、復興の進み具合を視察に来られたという事でした。昨日は時間が取れなかったので今日はお見送りに行こうと思いい会社の者全員で行って参りました。合同庁舎の所でお待ちして居りましたところ車の左側に乗っておられた皇后さまが窓を開けて手を振って下さいました。

今日は何かと記念すべき日ですので色々とお祝をしながら、ゆっくりとご歓談ください。

《幹事報告》伊藤幹事

・例会変更のお知らせです。八戸東 RC 10 月 3 日 (金) 任意休会、10 月 17 日 (金) 場所変更、八戸北 RC 10 月 28 日 (火) 時間場所変更です。

・来週の職場訪問例会は 12 時、八戸学院光星高校さんです。正門から入ると誘導の方がいます。

・八戸学院光星高校さんより甲子園寄付のお礼状と記念品を頂戴しました。

・レターボックスに米山の豆辞典が入っています。



《ニコニコボックス》豊川副委員長

榎会長：黒田会員、長嶺会員、今日はよろしくお願ひします。

伊藤幹事：1900 回おめでとうございませす。

熊谷会員：1900 回記念例会おめでとうございませす。

村上会員：祝 1900 回

清川会員：1900 回おめでとうございませす。

西村会員：今後ともよろしくお願ひいたします。

本人誕生日：法官会員

奥様誕生日：村上会員、下田会員、松田会員



《会員卓話》長嶺会員



南ロータリークラブ 1900 回例会おめでとうございませす。今回皆様方からガバナーノミニーにご推挙いただきまして本当にありがとうございました。沢山の素晴らしい先輩方を差し置いて私のごときものがガバナーノミニーに推薦されているのか、ガバナーとしてやっていけるかと自問自答の日々でしたが、先月の 30 日に南グループの合同ゴルフコンペがあり私たち八戸南クラブは下田会員、石橋会員、熊谷会員と私の四人で見事南グループの総合一位で優勝させていただきました。賞品は皆さんの拍手だけで名誉だけ頂き、ゴルフから帰ると地区の指名委員会の村井 PG から電話が入りまして「今日の指名委員会で長嶺君に引き受けてもらおう事になりました」と言われました。私がロータリーに入ったのは平成 10 年でした。何もわからずにロータリーに入り次の年が黒田先生がガバナーをなさった年度で地区大会などに駆り出され、色々指図されて動き回りましたが何が何だか分からない状況のままガバナー年度が終わりました。その後 25 周年、30 周年、35 周年とお手伝いさせてもらいましたが、色々式典な

どをやる中でぶつかる事もありましたが、いざ、やる段になると一致団結して、団結力の強いクラブとして今までやってきたのを目の当たりにしてきました。これから来年の40周年、そしてガバナー年度と続きますが、皆様方の一致団結して物事に立ち向かう姿勢に意を強くして、皆様方に寄りかかっていると思います。ガバナー公式訪問の時にクラブ協議会でガバナーがおっしゃいましたが、クラブの会員増強に何が一番かという、クラブからガバナーを出すことだという事でした。確かに周年とかガバナー年度とかには必ずとクラブが活性化します。私がガバナーになる事がクラブの活性化の一助になれば私もガバナーをやらせてもらえる意味があるのではないかと思います。40周年、そしてガバナー年度に向けて、皆様のご協力で八戸南クラブの活性化の為に力を尽くしてまいりますので、ご協力、ご支援をお願い致します。

《黒田会員》



長嶺さんからしっかりした「ガバナーノミニーを受ける決意」を聞いて安心しました。中々ガバナーノミニーになる方がいなくて、他の地区ではクラブ会長から直接ガバナーノミニーになる方が結構います。ガバナー補佐とか地区委員長レベルの経験もなしに、そう

ならざるを得ない、あるいは日本でも、ガバナーになる選挙で争いがあり、RIに解決を訴えて、RI本部も困っている事例もあります。ロータリーはクラブ運営が基本ですので、クラブがしっかりしていれば大丈夫です。うちのクラブは素晴らしい方々がそろっているの心配はないと思います。

私がガバナーを引き受けた1998から99年度は20世紀末で、21世紀に向けてRIもどんどん変わってきました。私なりに大変な思いをすべきだったのですが、近藤さんが地区幹事長として外部との交渉、PGの方々や他のクラブとの問題などを解決してくれました。地区幹事のみなさんも協力してくれました

が、今日ここにいらしている中では石橋さんがガバナー事務所での細かい事を全部やってくれましたので、私は非常に楽だったと思います。亡くなりました北村さんには当時日本の最先端に行くような素晴らしいガバナー月信を作ってもらい、他の地区から感心されたこともあります。長嶺さんも遠慮しないで、この素晴らしいうちのクラブの方々に積極的な協力と教えを仰いでやっていけば問題ないと思います。特に近藤さんとか石橋さんにはアドバイスを今からもらっておけば、充分準備は出来ると思います。長嶺さんの強みは何と言っても地区のロータリー財団委員長を経験している事です。たまたま新しい「未来の夢計画」というプロジェクトの時でしたが、地区の財団委員長エレクトとしてサンディエゴに行っているの、ガバナーエレクトとしてサンディエゴに行くときは2回目です。ただ、ロータリーでガバナーとしてクラブを回る時に、ロータリー以外の事、たとえば自分の信念とか哲学を皆さんの前で説明したいと思いますが、それは自分の基礎として、バックボーンとしてしっかりと持ちながらも、表面的にはあくまでも「地区のロータリー」、「日本のロータリー」、「世界のロータリー」の事を皆さんに分かりやすく説明して、協力を仰ぐと言う立場になると思います。自分の信念とか哲学は、自分が大切に育てながらガバナーが終わってから、自分が説明した裏にはこういう自分の哲学があったんだと言うようにすれば、素晴らしいガバナーになるのではないかと予想しています。日本全体のレベル、世界での状況は来年7月にエレクトになってから日本中のエレクトと会合を持ちますので、日本各地での現状を教えてください、自分の考えをどう思うとか、相談を同期生として率直に出来ますので、だんだんに自分のロータリーとしての道を学んでいけるとと思います。総仕上げにはアメリカのサンディエゴで一週間のトレーニングを受けて帰りますが、長嶺さんがガバナーになる時のRIの会長の信念を学んで来ます。

奥様の協力をあおぎ、健康第一にしてください。

懇 親 会



乾杯は本日誕生日の米内会員



赤穂副会長の
中締め

